

## 木造金剛力士像

指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうこんごうりきしぞう
所在地	鏡野町中谷 弘秀寺
指定年月日	昭和50年6月13日
解説	阿形(像高193cm)、吽形(像高192cm)の2躯、寄木造。かなり朽ち損じているが、両足先以外に大きな後の補修はなく、保存良好な優作である。一般的に14世紀以降の仁王像には誇張が目立ち、鈍重な彫りの像が多くなるが、本像も裳のひだなどにその傾向がみられる。南北朝時代末から室町時代初期の作と考えられる。
アクセス方法	
公開状況	非公開
設備	
備考	